



**Banco MUFG Brasil S.A.**  
Treasury & Markets  
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista  
São Paulo, SP – 01310-925

## 1. マーケット・レート

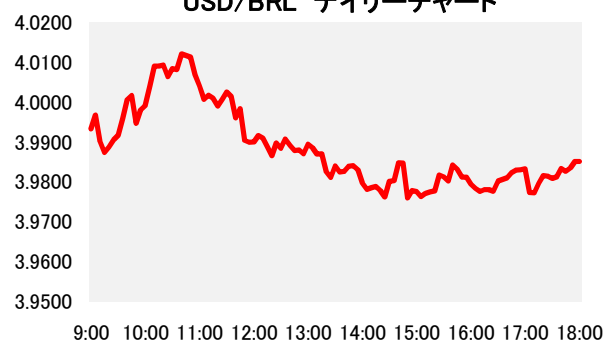
			8月6日	8月7日	8月8日	8月9日	8月12日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.9620	3.9700	3.9190	3.9430	3.9850	+0.0420
	BRL/JPY	Spot	26.870	26.770	27.05	26.80	26.42	-0.38
	EUR/USD	Spot	1.1200	1.1205	1.1183	1.1200	1.1215	+0.0015
	USD/JPY	Spot	106.47	106.27	106.03	105.70	105.29	-0.41
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	5.475	5.450	5.420	5.030	5.364	+0.333
	Future	1Year(p.a.)	5.416	5.375	5.336	5.306	5.303	-0.003
	On-shore	6MTH(p.a.)	2.759	2.703	2.635	2.634	2.699	+0.065
	USD	1Year(p.a.)	2.537	2.466	2.396	2.398	2.392	-0.006
株式	Bovespa指数		102,163.70	102,782.40	104,115.20	103,996.20	101,915.30	-2,080.90
CDS	CDS Brazil 5y		138.77	137.91	131.71	132.38	134.90	+2.53
商品	CRB指数		170.540	167.892	170.322	172.091	170.623	-1.47

\* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

## 2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
IGP-Mインフレ第1回プレビュー	0.07%	-0.65%	0.40%
経済活動(前月比)	0.10%	0.30%	1.10%
経済活動(前年比)	-2.33%	-1.75%	4.85%
貿易収支(週次)	--	\$1319m	-\$686m

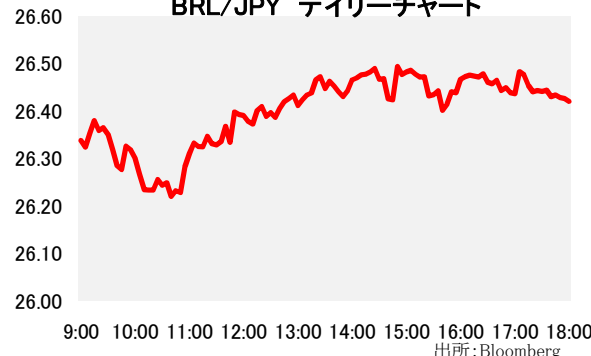
USD/BRL デイリーチャート



## 3. 要人コメント

カンボス伯中銀総裁	アルゼンチンは問題があるが、ブラジルはどんな危機に対しても準備は整っている。
-----------	--

BRL/JPY デイリーチャート



## 4. トピックス

- 本日のレアルは前週末比下落。米中貿易摩擦が続く中、ラテンアメリカではアルゼンチン大統領選の予備選挙でマクリ現大統領が左派のフェルナンデス元首相に予想外の大差をつけられ2位となったことを受け、市場ではポピュリズム(大衆迎合主義)の復帰に向けた警戒感が高まり、同国を含む新興国通貨や株式市場が大きく売られた。レアルは3.9400で寄り付いた後、直ぐに日中安値となる4.0120を付けた。しかし、アルゼンチンペソ以外の新興国通貨と同じく午後にかけてはじりじりと買い戻され、3.9850でクローズした。
- 12日(月)発表のブラジル中銀によるアナリスト予想集計では、2019年の経済成長率予想は0.82%から0.81%に下方修正され、2020年も2.10%と前週比不変だった。インフレ率予想も2019年は3.80%から3.76%に下方修正され、2020年は3.90%で据え置かれた。年末の為替レートについても2019年、2020年ともに夫々3.75、3.80で据え置かれた。
- アルゼンチンの大統領予備選挙の予想外の結果を受けて、アルゼンチン市場には動揺が広がった。ペソは対ドルで25%以上下落した他、Merval株式指数は前日比で37%の下落でクローズした。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さい。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。